

平成31年1月24日(木)
国際交通安全学会
国土交通省関東地方整備局
大宮国道事務所

記者発表資料

～通学路・生活道路の交通安全対策について考える～

2月1日(金)

通学路Vision Zeroシンポジウムを開催

現在、交通事故による死者のおよそ半数が身近な道路で発生しており、生活道路の交通安全対策の推進が強く求められています。このため、生活道路対策エリアにおいて、歩行者・自転車中心の空間づくり推進のための様々な取り組みが行われています。

これから更に生活道路の交通安全対策を進めていくためには、通学路の交通安全対策を一体的に進めていくことが効果的・効率的であることから、この取り組みについて自治体の道路管理担当者や学校関係者の皆様などに知って頂くため、公益財団法人国際交通安全学会と大宮国道事務所の共催にて、「通学路Vision Zeroシンポジウム」を開催します。

【通学路Vision Zeroシンポジウム】

- 開催日時：平成31年2月1日(金) 13:00～16:30
(開場・受付 12:30～)
- 会場：大宮ソニックシティー小ホール
- 定員：先着400名(参加無料)

※取材を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡いただきますようお願いいたします。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

問い合わせ先

公益財団法人国際交通安全学会 電話 03-3273-7884
国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所 電話 048-669-1200(代表)
副所長 後閑 浩幸(ごかん ひろゆき)
交通対策課長 河内 泰幸(こうち やすゆき)



通学路

Vision Zero

シンポジウム

日時

2019 2 / 1 金

【開場・受付】 12 : 30 ~

【開会】 13 : 00 ▶ 【終了】 16 : 30

参加
無料

場所

大宮ソニックシティ ホール棟2階小ホール

先着400名

さいたま市大宮区桜木町 1 - 7 - 5 ソニックシティホール
(JR・東武野田線 大宮駅西口 歩行者デッキより直通 徒歩3分)

プログラム

1. あいさつ

2. 総論 - 通学路 Vision Zero の目指すこと

久保田 尚
(埼玉大学大学院理工学研究科 教授)

3. 通学路総合交通安全マネジメント

3-1 手引き 萩原 岳
((公社) 日本交通計画協会交通計画研究所 所長)

3-2 ガイドライン 林 隆史
(フリーランス / 元 (一財) 国土技術研究センター研究主幹)

4. 事例紹介

4-1 新潟市立日和山小学校 西澤 暢茂
(新潟市都市政策部都市計画課企画担当 係長)

4-2 浦添市 3小学校 知念 悠次
(浦添市役所都市建設部道路課維持管理係 係長)

4-3 草加市 石鍋 武
(草加市役所市民生活部交通対策課 課長)

5. 「通学路における歩行者優先信号機の整備」について

山崎 晃由
(埼玉県警察本部交通規制課 主席調査官)

6. 今後の取り組みについて

大儀 健一
(大宮国道事務所 事務所長)

7. 会場との質疑応答

8. 閉会

講師のご紹介

久保田 尚(教授)

【略歴】

埼玉大学大学院
理工学研究科
環境科学・社会基盤部門 教授

生活道路の交通安全問題などに取り組む。
国交省道路局の「生活道路における物理的デ
バイス等検討委員会」(平成27年度~)で
は委員長を務めた。



主催：(公財) 国際交通安全学会・国土交通省大宮国道事務所
後援：埼玉県・埼玉県警察・さいたま市・埼玉新聞社・テレ玉

お問合せ

事務局：(公財) 国際交通安全学会 電話：03-3273-7884